

合い言葉 「愛共に」「夢大きく」

# 志比内広場

令和4年6月23日発行 東神楽町立志比内小学校・志比内公民館 第3号

## 「ひたむきに頑張る子どもたちの姿から」

校長 木末 携 志

今月12日に行われた志比内小スポーツフェスティバル。やや肌寒い曇り空ではありましたが、保護者や地域の皆様の応援とご協力をいただき無事に終わることができました。

運動会の開会式では、私から子どもたちに3つの願いをさせていただきました。

1つは、自分なりに全力を出し切ること、2つめは仲間と協力して応援もしっかりすること、3つめには、家族や大学生と一緒に競技を楽しむことをお願いしました。

6種目で子どもたち全員が全力で競技し、上級生が団体競技で下級生に適切な声かけをしたり、子ども同士での応援もすばらしかったです。そして、今年度は3年ぶりに北海道教育大学旭川校の音楽ゼミの学生の皆様のご協力をいただき、子どもたちも大学生と共に競技を楽しむことができました。参加した大学生も純朴な子どもたちとのふれあいを楽しんでくれた



たようです。練習の成果を十分に発揮できたスポーツフェスティバルだったといえます。さらにご家庭の皆様や地域の皆様の熱い応援で子どもたちは十分に持てる力を発揮し、自信を深めることができました。誠にありがとうございました。今年は保護者や大学生と子どもたちでの紅白対抗となりましたが、どの種目も例年になく接戦が続き、子どもたちが楽しみながら競技に集中する姿が随所に見られ、見応えのある行事となりました。

今後しばらくは、新型コロナウイルス感染防止を念頭に置きながらの教育活動が続くと思われませんが、子どもの良さや頑張りや最大限目を向け、認め、励ましながら、様々な教育活動の場面で、常に子どもたちの身につけさせたい力を意識しながら、意図的な指導や働きかけも織り込みながら、ご家庭や地域の皆様と共に子どもたちを全力で育てていきたいと考えます。さらに、ご家庭や地域の皆様と共に子どもたちの成長への喜びを分かち合っていけたらと思います。



# 志比内っ子 スポーツフェスティバル



コロナ感染拡大防止のため、地域と合同での運動会は残念ながら今年も中止となってしまいました。今年は規模を縮小して「スポーツフェスティバル」という形での実施になりましたが、そんな状況の中でも、子どもたちは本番に向けて準備や練習に一生懸命取り組んできました。



スポフェス当日。最後まであきらめないで走り抜き、仲間に一生懸命声援を送る子どもたち。紅白の戦いは最後までもつれ、勝負の行方は最終種目のリレーで決まるという熱戦になりました。最後はお互いの健闘を拍手でたたえあい、笑顔で終えることができた今年の運動会でした。

## 遠足(東川遊水公園)

5月27日(金)遠足で東川遊水公園に行ってきました。学校から遊水公園まで往復6kmの道のりを歩いた子どもたち。公園では、子どもたちが企画した遊びやクイズ、そしておやつ交換などをして楽しい時間を過ごしました。今にも雨つぶが落ちてきそうな空模様、そして風も強めだったので、予定より早く帰路につき、お弁当は学校の体育館で食べました。



## 7月の予定

- 1 金 参観日
- 5 火 職員会議
- 7 木 水泳教室①
- 1 1 月 クラブ
- 1 4 木 二校交流学习(東神楽小学校)
- 1 5 金 水泳教室②
- 2 1 木 夏の集会
- 2 2 金 大掃除 1学期終業式